

安達 瞳子（二代）

花道家 花芸安達流二代主宰（一般社団法人花芸安達会代表理事）

略歴

昭和 54 年 広島県呉市の浄念寺に生まれる（本名：安達 育）
平成 2 年 花芸安達流初代主宰 安達瞳子の養女として上京
平成 14 年 東京農業大学地球環境科学部造園科学科卒業
平成 15 年 安達瞳子の世界の名花「椿物語展」を日本橋三越本店で開催
入場者 4 万 9 千人余
平成 17 年 副主宰に就任
平成 18 年 二代・安達瞳子襲名、主宰に就任

公職

（公財）日本花の会 理事
（一社）花芸安達会 代表理事

著書

『花—安達流の花芸』講談社／平成 17 年刊

編集

季刊誌『花ばさみ』カリキュラム編 編集長

講師

山野美容芸術短期大学 客員教授
「恵泉女学園大学」非常勤講師

花芸安達流について

自らの花を「花芸」と呼ぶ。“花”は、伝統の花道の花から、“芸”は、西欧の芸術意識に学び、両者の長所を共に生かしたいとの願いを込めて、初代安達瞳子が創流。

花芸安達流 本部

〒157-0072

東京都世田谷区祖師谷 3-19-10-101

TEL 03-5429-7900 FAX 03-5429-7901

<http://www.kageiadachiryu.or.jp/>